

インフォメーション Information

平成20年度町民予算提案 事業募集のお知らせ

町民予算提案事業は、夢のあるまちづくりを町民のみなさんとともに進めていくことを目的としており、町民のみなさんに町民税の1%相当額（町民予算）の使い道を提案していただく制度です。

町では、来年度の事業実施に向けて、みなさんからの提案を募集しています。

なお、提案された事業は、町民予算検討委員会で内容を審査します。採択された事業は平成20年度に予算化されます。

◆募集期間

平成19年11月20日（火）まで

◆予算総額

351万円（町民税の1%相当額）

◆応募方法

総務グループで用意している提案書に事業内容、経費などを記載して提出してください。提案書は任意の

様式でも受け付けします。

また、提案書様式は町ホームページからダウンロードできます。

詳しくは、総務課総務グループまでお問い合わせください。

☎ 2712111 又は
2714162

県政巡回相談のご案内

県政に対する皆さんのご意見・要望・苦情などをお伺いし、県民参加の行政を積極的に推進し、明るく快適な生活をしていただくために、県では地方振興局に県政相談コーナーを設けています。（南相馬合同庁舎北庁舎1階。開設時間は午前9時から午後4時まで。ただし、土曜・日曜・祝日を除く）。

今回、広野町民の皆さんが相談しやすいよう、「広野町役場 3階監査委員室」を会場として臨時に巡回相談を実施します。

相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

◆相談日

平成19年12月4日（火）

午前10時～午後3時

◆相談場所

「広野町役場 3階監査委員室」
☎ 2712111（代表）

◆相談方法

面接・電話いづれでも結構です。

◆相談員

福島県県政相談員
牛渡 忍

■お問い合わせ先

福島県相双地方振興局
企画商工部市町村支援グループ
☎ 02441261118
☎ 01201899726
（フリーダイヤル）

自動車事故被害者救済制度 のお知らせ

1、交通遺児等育成資金貸付

●対象者

0歳から中学3年卒業までの児童
交通死亡事故により死亡した者の遺族または国土交通省令で定める後遺障害を受けた家族

●貸付金額

◎一時金……155,000円
◎毎月……20,000円

◎利子……「無」

●貸付条件 市町村民税が非課税または均等割のみ課税など

2、重度後遺障害者への介護料支給

●対象者

自動車事故により脳や脊髄を損傷し、自賠責保険の後遺障害認定等級が次に該当する方

◎常時介護を必要とする方

……1級1号または2号

（平成14年3月31日以前の事
故は1級3号または4号）

◎随時介護を必要とする方

……2級1号または2号

（平成14年3月31日以前の事
故は1級3号または4号）

●支給額

◎常時介護を必要とする方

58,570円～136,880円

◎随時介護を必要とする方

29,290円～54,000円

■お問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構
福島支所
☎ 024152216626
☎ 024152216627



10月2日(火)

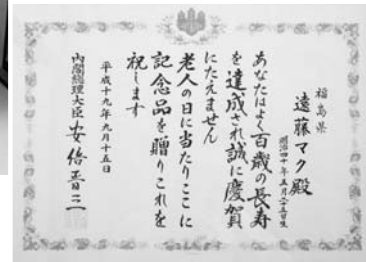


▲家族に囲まれる遠藤マクさん

内閣総理大臣より
送られた賞状▶

内閣総理大臣より 祝い状

今年の5月に百歳を迎えられた遠藤マクさん（上原）に内閣総理大臣より祝い状と記念品が贈られました。マクさんに代わり長男の茂さんが町長より祝い状と記念品を受け取りました。マクさんは家族に囲まれとてもうれしそうでした。これからもお元気で長生きしてください。



10月7日(日)



▲見事に優勝を果たした
男子バレーボールチーム
(ブロック側)

▶ 広野町選手団の入場行進



広野町の誇りを胸に

第45回 双葉郡総合体育大会が双葉町を会場に双葉郡体育協会の主催で行われ、広野町から126名の選手が参加し、熱戦を繰り広げました。

広野町は総合成績5位(8町村中)、各種目では、バレーボール男子が優勝、家庭婦人バレーボール、剣道、テニス男子、ゲートボールが準優勝の成績でした。

参加した選手はみな、真剣な中にもスポーツの秋を満喫している様子でした。成績は以下のとおりです。

順位	町村名	順位	町村名
1位	双葉町	5位	広野町
2位	富岡町	6位	柵葉町
3位	大熊町	7位	川内村
4位	浪江町	8位	葛尾村

10月8日(月)



▲秋のウォーキングを楽しむ (10キロコース)

健康ウォークで 秋のひろのを満喫

第8回ひろの健康ウォークが二ツ沼総合公園をスタート地点とゴール地点に行われ、約150人が参加しました。参加者はふれあいドームでの開会式後、6kmコースと10kmコースの2コースに分かれ、それぞれのコースの眺望や「ひろの」の自然を満喫しながら、家族や友人たちとウォーキングを楽しみました。ゴール後には、とん汁が振舞われ、おいしく味わっていました。